



1908年製 フォード モデルSR ロードスター



製造情報

製造商	フォード自動車
組付工場	ピケットアベニュー工場、デトロイト、ミシガン州
モデル生産量	?
総生産量	10,202 (完成車)
馬力	15
重量	1,100ポンド/ 500キログラム
当時売価	\$750 (USD)

イノベーション(ポイントのみ)

モデルSを新たにスポーティーなデザインにしたモデル
木製の防火壁(ダッシュパネル)を外し、カウルに変更
モデルNから新たに改良を加えた自動オイラーが付いたエンジンを装備

ボンネット下の自動オイラー(マコード製)に改良を加えてはいるが、モデルSRはモデルSをスポーティーな車体にしたものである。後部の1人座席(義理母席)の下にある2つに分かれた収納箱に注目である。その他の変更としては、モデルSのラナバウトのタイヤは28インチだったが、このモデルでは30インチとなった。色はブリュースターグリーンと赤の2種類があった。

モデルSRが生産された7ヶ月半の間に3710台が生産され、販売された。その生産量は、モデルSの売上台数(2350台)を大幅に上回った。モデルN、R、S、そしてSを製造した28ヶ月間に、フォードは1万5600台以上の車を生産し、販売した。

ラリー・D・ポーター収蔵品

この車は、ラリー・D・ポーター収蔵品からフォード・ピケット・アベニュー工場に貸し出された数多くの「アルファベット名の車」のうちの一台中の一台である。そのコレクションは、フォード・モーター・カンパニーが1903年にマック・アベニューで製造した車、そして1904年から1910年にかけてフォード・ピケット・アベニューの組み立て工場で製造した車をすべて揃えている。ピケット工場は、この収蔵車の展示を可能にしてくれたラリー・D・ポーター収蔵に対し、非常に感謝している。